

体といのちの学習

24 日（金）旭川医大の玉川進先生と PTA 副会長で救急救命士の炭谷貴博さんらによる「体といのちの学習」を行ないました。

あらかじめ、

- ・ 手足はどうして動くのですか。
- ・ 体は何でできているのですか。

など体のことで不思議だと思ってることを書き出して送っておいたところ、専門外のことにあらかじめ調べてきてわかりやすく教えてくれました。

その後は、消防署の方々に指導いただいて、心臓マッサージ体験をしました。高学年になるとさすがに、じょうずにできる子が多かったです。

ところで、保護者のみなさんは家族が倒れたときまずどこに電話しますか。「身内に電話する前にまず、救急車」とお話がありました。心臓などの場合、娘に電話しているうち手遅れになることがあるそうです。お年寄りにありがちなようです。

睡眠時間に神経質になる必要はなけれど、「早寝、早起き、朝ごはん」は子どもの成長には大事なことだそうです。



中頓別小学校学校だより NO,252 1 1 月号

中小だより

校訓

誠愛勤

母の一言

「数学や英語が少しできたところで、それがどうなる。」ある教育者のお母さんのことばです。

「勉強が大事」これは言うまでもないことです。でも、本当は人間としてあるべきもの～人のことを考えて行動する思いやり、自分のことは自分するという自立心、ありがとうの気持ち、社会的常識等々…～も同時に大事にされなければならないはずです。

「勉強さえ遅れなければ」普通の親が普通に思う気持ちでしょう。しかし、「勉強したの。」「宿題忘れてない？」と同じくらい「人のこと考えて話してる？」「わがまま言っていない？」と、われわれ大人は子どもに言っているのでしょうか。ある程度の成績さえとっていれば少しくらいおかしい行動があっても「まあ、いいか。」というのが風潮です。

「家庭が悪い。」「学校だって。」「そもそも社会が…」と責任をなすりつけ合っても子どもは変わりません。これほど「いのち」の重みが軽くなっている現在、「少しくらい成績が良いからといって人間ができていなければ何の価値もない。」というお母さんの発言に「はっ」としました。

学校も、家庭もいま一度かみしめてみたい言葉だと思いました。

町研大会

12 日、町の先生たちの研究大会が中小で行なわれました。今回は 1 年生の草開先生が国語の授業を公開した後、研究の進め方や、授業の進め方について町内の先生たちと話し合いました。

たくさんの参観する先生たちに囲まれても、さほど緊張の様子も見えずのびのびと勉強していました。

29 日は 2 年生、30 日は 4 年生が校内の先生たちで授業を公開し、全学級公開を終えました。



12月行事予定

- 2（土）PTA 教養委員会親子うどん作り
 - 4（月）生徒指導連絡協議会
 - 5（火）参観日（低） 栄養教育実習
 - 6（水）参観日（中）
 - 7（木）参観日（高）
 - 8（金）校長会・教頭会
 - 9（土）チャレンジクラブ（5 年）
 - 12（火）町研サークル
（下校バス 14：40）
 - 13（水）書初め大会 5・6 年
 - 15（金）書初め大会 3・4 年 職員会議
 - 19（火）視力検査（低）
 - 20（水）視力検査（中）
 - 21（木）視力検査（高）クラブ
 - 22（金）終業式
 - 27（水）開校記念日
- 3 学期始業式は 1 月 17 日（水）です

寒くなりました 一枚厚着を

寒くなってきました。季節の変わり目で、校内では長袖の子、半袖の子と一緒に生活しています。寒がりの子、そうじゃない子、いろいろいると思いますが、学校は室内とはいえ自分の家よりは少し寒いと思います。家を出るとき一枚多く着せてください。

とくに、これからの月曜日は土、日の休みで校舎が冷えきっているため暖房を入れてもなかなか暖まりません。

また、暑いときは一枚脱ぐことも教えてください。よろしくお願いします。

おねがい

「置き傘」について

児童玄関に置いてある「突然降ったとき用」置き傘を2学期中にもって帰るようお子さん一声かけて下さい。お願いします。



ごくろうさまでした 管内PTA研究大会

12日、管内PTA研究大会が本校を会場に開催されました。日曜日、雪まじりの悪天候にもかかわらず管内各地から380名の保護者や先生たちが集まり学習をしました。

準備からお手伝いいただいたPTA役員の皆さん、30名以上もの子どもを中学校の先生と一緒に託児していただいた平中さん、大野さん、後藤さん、そして、快く参加していただいた皆さんに深く感謝申し上げます。

来年の管内連P大会は猿払です。

理紀蔵さん あいがとうございます

いつも、学校のことを気にかけて下さる後藤理紀蔵さんが低学年用スキー立てを作ってくれました。年内には1年生がスキーで歩く練習を始めますのでその時に早速使わせていただこうと思っています。

後藤さんは今年だけで、ブランコの修理、児童トイレ暖房のサビ落としと塗装、体育館非常口、用具室のドア修理、非常口のタイル補修、小学生用のカヌーパドル製作、教員住宅の修理等々、スクールバスの小林運転手さんらと一緒にずいぶん助けていただきました。

すべて無償の仕事です。改めてこの場を借りてお礼申し上げます。

お父さん、お母さん、ご家族の皆さん、学校や塾の先生、スポーツ指導者、地域の皆さんへ

このところ『いじめ』による自殺が続き、まことに痛ましい限りです。いじめられている子どもにもプライドがあり、いじめの事実をなかなか保護者等に訴えられないとも言われます。

一つしかない生命。その誕生を慶び、胸に抱きとつた生命。無限の可能性を持つ子どもたちを大切に育てたいものです。子どもの示す小さな変化を見つけるためにも、毎日少しでも言葉をかけ、子どもとの対話をして下さい。

子どもの心の中に自殺の連鎖を生じさせぬよう、連絡しあい、子どもの生命を護る責任をお互い再確認したいものです。

平成十八年十一月十七日

文部科学大臣 伊吹 文明

6年生記念植樹

昨年に続き、役場での苗木を用意してくださり、6年生が卒業記念植樹をしました。今年はミズナラの苗を4本植えました。6年生みんなで一糸懸命穴を掘り、楽しみながら植えました。

かわいいドングリが実るのはいつでしょうか。楽しみです。



舞かさん 元気で

入学以来、みんなと楽しくすごしてきた横峰舞かさん（2年生）が、ご家庭の都合で転校しました。

新しい学校でも元気でがんばってほしいですね。

豊泉から通っていた舞かさんのために、安全対策上スクールバスに乗せていただきました関係者の皆さんに感謝申し上げます。

2年生は男子10名、女子10名の合計20名のクラスになりました。



ストックかけ

こんな記事を見つけました。

